

助成事業実施団体名	山形県立米沢工業高等学校定時制生徒会		
実施事業名	定時制版「持続可能な社会を目指して」 ～再生可能なエネルギー供給装置製作～		
助成事業区分	※該当する事業名を○で囲んでください。 協働助成事業（一般型） 【県政課題名： 】 協働助成事業（ <u>テーマ希望型</u> ） 【テーマ名： 日産プリンス山形 子どもから大人まで環境に やさしい社会づくり支援事業】 団体支援助成事業		
団体の所在市町村名	米沢市	事業費及び助成額	事業費 450,008 円 助成額 450,000 円



### ■事業目的

この事業は、定時制版「持続可能な社会を目指して」と称し、地域コミュニティー等で、本校生徒会の生徒が中心となり、親子体験型「再生可能エネルギー」のワークショップを開催すること。また、「再生可能エネルギー供給装置」の改良と「車載式風力発電装置」の製作を目的に実施しました。

(2) 親子体験型「再生可能エネルギー」のワークショップについて

実施日：平成27年10月25日（日）

会場：米沢市

上郷コミュニティーセンター

参加者：親子2組

内容：手回し発電機の製作

### ■実施内容

(1) 年間スケジュール

【8月】・課題研究生徒、創作クラブ生徒を中心に課題検討

【9月】・装置の製作

【10月】・上郷地区コミュニティー等で親子体験型ワークショップの開催

・装置の展示

【11月】・太陽光発電装置の改良と装置の製作

【1月】・装置の寄贈

### ■事業の成果及び今後の展望

本校生徒や地域に住む方々の再生可能なエネルギーに対する興味、関心度が向上し、生徒のコミュニケーションやプレゼンテーション能力が確実に身に付いた。

特に、親子体験型ワークショップを通して、製作の様子を見てみると、参加児童だけでなく親子で興味を抱いてくれたのだと実感しております。

最後に、連携団体とのつながりを強化していくことは勿論、その輪を少しでも広げていける活動を今後も行っていきます。